

1. 公海 2. 領海 3. 接續水域 4. 排他的經濟水域

1. 現地で得られた膨大な情報をすべて等しく記録し、後から取捨選択できるようにするため。
2. 過去の統計資料と現在の状況を比較する際に、数値の矛盾をあらかじめ修正しておくため。
3. 調査の方向性を定め、限られた時間の中でどのような情報を重点的に収集すべきかを明確にするため。
4. 調査の結果が自分の予想と一致することを証明し、客観的なデータを収集する手間を省くため。

1. 国後島と択捉島 2. 歯舞群島と択捉島 3. 歯舞群島と国後島 4. 択捉島と国後島

1. 接續水域 2. 公海 3. 排他的經濟水域 4. 領海

1. 約223メートル 2. 約183メートル 3. 約133メートル 4. 約203メートル

1. 国後島 2. 歯舞群島 3. 択捉島 4. 色丹島

1. 日本独自の伝統的な意匠を強調することで、観光客に日本文化をアピールするため	2. スマートフォンの普及に伴い、デジタルカメラで読み取りやすい複雑な模様にする必要があったため	3. 少子高齢化の影響で、文字を読まなくても公共料金の支払いができるようにするため	4. 言葉がわからなくても直感的に意味を伝えることで、急増する訪日外国人の利便性を高めるため
--	--	---	--

1. 人口を面積で割る 2. 面積を人口で割る 3. 人口に面積をかける 4. 人口から面積を引く

1. 大学と警察署 2. 市役所・区役所と消防署 3. 市役所・区役所と郵便局 4. 消防署と郵便局

1. 針葉樹林 2. 畑 3. 果樹園 4. 田

1. 領海の外側から200海里までの範囲を指し、沿岸国は水産資源を管理する権利を持つが、他国の船の航行を禁止することはできない。
2. 領海を含めて200海里までの範囲を指し、その上空である領空についても沿岸国が独占的な主権を持つ。
3. 海岸から24海里までの範囲を指し、密輸や密入国を阻止するために沿岸国が監視を行うための水域である。
4. 海岸から12海里までの範囲を指し、日本の法律が全面的に適用されるため、他国の船の通行には事前の許可が必要である。

1. あらかじめ結果を考察してまとめを作成し、その内容が正しいかどうかを確認するためにテーマを決めて野外調査に行く。
2. 調査のテーマを決めた後、すぐに野外調査を行い、調査が終わってから結果を予想するための仮説を立てる。
3. まず野外調査を行って地域の現状を把握し、その結果に基づいて調査テーマを決定し、最後に仮説を立てる。
4. 調査のテーマを決め、結果を予想する仮説を立ててから、野外調査を行い、得られた情報を考察してまとめる。

1. 日本最北端の択捉島は、日本が領有権を主張している島の中で最も北に位置している。
2. 日本列島の東の端に位置する与那国島は、晴れた日には台湾が見えるほど近い場所にある。
3. 日本最南端に位置する南鳥島は、サンゴ礁が削られるのを防ぐために護岸工事が行われている。
4. 日本列島の西の端に位置する島は択捉島であり、北方領土に含まれる。

1. 四方を海に囲まれた島国であり、多くの離島が各地に点在しているため
2. 北極海や大西洋などの広大な公海に直接面している特殊な地形のため
3. 大陸と地続きであり、隣接する諸国との海岸線の距離が非常に長いため
4. 国土の大部分が山地で占められており、居住可能な平地が少ないため